

平成30年度 かかりつけ医認知症対応力向上研修会（宇都宮）のご案内

主催：栃木県医師会

1. 目的 高齢者が日頃より受診する診療所等の主治医（かかりつけ医）に対し、適切な認知症診断の知識・技術や家族からの話や悩みを聞く姿勢を習得するための研修を実施することにより、認知症サポート医（推進医師）との連携の下、各地域において、認知症の発症初期から状況に応じて、医療と介護が一体となった認知症の人への支援体制の構築を図る。

本研修会は認知症の早期発見・早期対応及び医療と介護の連携等について、診療科に拘らず全ての医師が認知症に対する理解を深めるために開催するものであります。

2. 開催日時・場所

日 時	場 所
【1日目】平成31年 1月22日(火) 19時～21時	宇都宮市医師会館 (宇都宮市戸祭 4-1-15)
【2日目】平成31年 1月29日(火) 19時～20時30分	

3. 対象者
- ・栃木県内に勤務（開業を含む）する医師
 - ・研修の全日程を受講できる者
 - ・研修を修了した旨の情報を、各地域包括支援センター等に周知するなど、住民向けに提供することに同意できる者
- ※すでに認知症患者の治療にあたっている方、及び、これから認知症患者に携わる可能性のある方等、多くの新規受講者をお待ちしております。

4. 取得単位

※CC=カリキュラムコード

【1日目】「かかりつけ医の役割」編・「診断・治療」編(120分)	【2日目】「連携と制度」編(90分)
<日医かかりつけ医機能研修制度> ・「応用研修」1単位 ※全編（2日間）の受講が必須	
<日医生涯教育講座> ・2単位 ・2CC（4 医師－患者関係とコミュニケーション、29 認知能の障害）	<日医生涯教育講座> ・1.5単位 ・1CC（13 医療と介護および福祉の連携）

5. 研修内容

【1日目】「かかりつけ医の役割」編・「診断・治療」編(120分)	【2日目】「連携と制度」編(90分)
・かかりつけ医とは ・早期発見・早期対応の意義 ・かかりつけ医に期待される役割 ・認知症高齢者の現状	・認知症施策の方向性について ・認知症の診断基準(DSM) ・認知機能障害と行動 ・心理症状(BPSD) 等
	・連携の意義と実際 ・認知症の人への支援体制 ・若年性認知症の特徴と現状 ・認知症の人と運転 等

6. 参加費 無料

7. 留意事項
- ①「初回修了者〔全編（2日間）受講〕」には、知事名による「修了証」が交付されます。
 - ②「既修了者（再受者）」でも、本研修を全編（2日間）受講した場合は、本会会長名による「修了証明書」を発行いたします。

8. 申込方法 本紙に必要事項を記入の上、栃木県医師会地域医療第一課宛にFAXにてお申込下さい。

【FAX】028-624-5988 【TEL】028-622-2655

申込者情報

医療機関名	
フリガナ	
氏 名	
生年月日（必須）	大正・昭和・平成 年 月 日生

※本紙で得た情報は、出席確認、修了証・修了証明証発行、受講履歴の確認、県への報告等に使用いたします。